

鈴木雅明 & バッハ・コレギウム・ジャパン

BACH
COLLEGIUM
JAPAN

Masaaki Suzuki & Bach Collegium Japan

Angenehmes Wiederau

世界を席巻する歌姫
キャロリン・サン普森と
シリーズ最終幕！
共に迎える

たのしきヴィーダーアウよ

世俗カンタータ・シリーズ vol. 9

J. S. バッハ：カンタータ

《たのしきヴィーダーアウよ》BWV 30a

《われはおのがうちに満ち足りり》BWV 204

J. S. バッハ

《管弦楽組曲 第3番 ニ長調》BWV 1068

J. S. Bach: Cantatas
Angenehmes Wiederau, BWV 30a
Ich bin in mir vergnügt, BWV 204

J. S. Bach
Overture (Orchestral Suite) No. 3 in D major, BWV 1068



[指揮] 鈴木雅明

Conductor: Masaaki Suzuki



[ソプラノ] キャロリン・サン普森

Soprano: Carolyn Sampson



[アルト] ロビン・ブレイズ

Alto: Robin Blaze



[テノール] 櫻田 亮

Tenor: Makoto Sakurada



[バス] ドミニク・ヴェルナー

Bass: Dominik Wörner

[合唱・管弦楽]

バッハ・コレギウム・ジャパン

Chorus&Orchestra:

Bach Collegium Japan



東京公演 | 第124回定期演奏会

2017年7月17日 | 月・祝 |
東京オペラシティ コンサートホール:
タケミツ メモリアル 《開演 15:00 開場 14:30》

[チケット] 2月24日 [金] 一般発売
S ¥8,000 (ペア前売 ¥15,000 BCI チケットセンターのみ取扱い)
A ¥6,500 B ¥5,000 C ¥3,500 J ¥2,000 U25 ¥2,000

[チケットのお申込み]
バッハ・コレギウム・ジャパン | 03-5301-0950
チケットセンター (平日 10:00-18:00)

東京オペラシティチケットセンター | 03-5353-9999
チケットぴあ | 0570-02-9999 [Pコード 322-640] <http://t.pia.jp/>
ローソンチケット | 0570-084-003 [Lコード 34938] (自動音声 24時間)
ヴォートル・チケットセンター | <http://ticket.votre.co.jp/>
東京文化会館チケットサービス | 03-5685-0650
イープラス | <http://eplus.jp/>

※ 2017-2018シーズンのU25券は1992年以降に生まれた方が対象です。
(ご本人様1枚のみ。座席番号指定不可)
従来の学生券はU25券に置き換わり、事前のご予約が可能になりました。
U25券をご購入頂いた方は公演当日、年齢確認ができる証明書をお持ち下さい。

神戸公演 | 第242回神戸松蔭チャペルコンサート

2017年7月15日 | 土 |
神戸松蔭女子学院大学 チャペル
《開演 15:00 開場 14:30》

[チケット] 3月10日 [金] 一般発売
1F 指定 ¥8,000 (ペア前売 ¥15,000 BCI チケットセンターのみ取扱い)
2F 1列目 ¥4,000 後列 ¥2,000

[チケットのお申込み]
バッハ・コレギウム・ジャパン | 03-5301-0950
チケットセンター (平日 10:00-18:00)

ローソンチケット | 0570-084-004 [Lコード 53807] (自動音声 24時間)
チケットぴあ | 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>
イープラス | <http://eplus.jp/>

[主催] (有) バッハ・コレギウム・ジャパン
TEL 03-3226-5333 (平日 10:30-18:00)
info@bach.co.jp <http://bachcollegiumjapan.org/>
[共催] 公益財団法人 東京オペラシティ文化財団 (東京)
[後援] 神戸松蔭女子学院大学 (神戸)



J.S. バッハ カンタータ 全曲録音・演奏達成!



ヴァイダーアウの荘園内の城館



©Marco Borggreve

鈴木雅明 指揮
Masaaki Suzuki, conductor

1990年「バッハ・コレギウム・ジャパン (BCJ)」を創設以来、バッハ演奏の第一人者として名声を博す。BCJを率いて欧米の主要なホール、音楽祭に度々登場し、極めて高い評価を積み重ねている。近年は海外のモダン・オーケストラとの共演で多彩なレパートリーを披露。2013年にはBCJ合唱団を率いてニューヨーク・フィル定期にデビュー、大きな成功を収めた。CD録音も目覚ましく、特にBCJとの「(バッハ: 教会カンタータ・シリーズ) 等では『歯切れよさ、明晰さ、そして峻厳な精神性の高さは聴く者の心を動かさずにおかない(タイムズ)』と賛辞が寄せられている。2012年ライブツィヒ市より国際的なバッハ演奏の貢献に対して「バッハ・メダル」を、2013年度サントリー音楽賞をBCJと共に受賞。2015年オランダ改革派神学大学名誉博士号を授与された。又、ドイツ・マインツ大学よりグーテンベルク教育賞を受賞。現在、米国イェール大学アーティスト・イン・レジデンス、シンガポール大学ヨン・シウ・トゥ音楽院客員教授、神戸松蔭女子学院大学客員教授、東京藝術大学名誉教授。



©Marco Borggreve

バッハ・コレギウム・ジャパン 合唱&管弦楽
Bach Collegium Japan, chorus & orchestra

鈴木雅明が世界の第一線で活躍するオリジナル楽器のスペシャリストを擁して結成したオーケストラと合唱団。J.S. バッハの宗教作品を中心としたバロック音楽の理想的な上演を目指して活動し、『アンサンブル全体が協和しながら光を発するかのような響きの美しさ(朝日新聞)』と高く評される。海外公演も多く、2015年5月にはブラハの春国際音楽祭などに出演、10~11月には器楽アンサンブルによるアメリカ公演(12都市)を実施。2016年春のロンドン・ウィーンを含むヨーロッパツアーでは『ミサ曲 口短調』を演奏、各地で絶賛を博した。これまでに80点に及ぶCDを発表し、多くの賞を受賞。2011年『バッハ: モテット全集』が欧州3カ国のベスト・ディスク賞を獲得。1995年から時系列順で取り組んだ「バッハ: 教会カンタータ・シリーズ」が2013年に全曲録音(全55巻)を完遂。2014年ドイツ・エコー・クラシック賞 エディトリアル・アチーブメント・オブ・ザ・イヤー部門を受賞。

出演アーティスト ◎ソリストおよびコンサートマスター

ソプラノ キャロリン・サンプソン◎ 澤江衣里 藤崎美苗 松井亜希	バス ドミニク・ヴェルナー◎ 浦野智行 藤井大輔 渡辺祐介	フルート 菅きよみ 前田りり子	ヴィオラ 成田寛 秋葉美佳
アルト ロビン・ブレイズ◎ 青木洋也 鈴木環 高橋ちはる	トランペット ジャンフランソワ=マドック 杉村智大 斎藤秀範	オーボエ 三宮正満 荒井豪	チェロ 山本徹
テノール 櫻田亮◎ 石川洋人 谷口洋介 藤井雄介	ティンパニ 菅原淳	ヴァイオリン 寺神戸亮◎ 若松夏美 高田あずみ 荒木優子 竹嶋祐子 山内彩香	ヴィオローネ 西澤誠治 ファゴット 堂阪清高 オルガン チェンバロ 鈴木優人

出演者は都合により変更になる場合がございます。予めご了承下さい

BCJはこれまで約90枚(国内クラシック音楽団体史上最多)にも及ぶCDをリリースしてきました。〈J.S. バッハ: 教会カンタータ〉をはじめとするバッハの受難曲、ミサ曲、モテットなどに続き世俗カンタータも2017年、全曲録音・演奏を達成いたします。

今回演奏するカンタータ第30番a「たのしきヴィーダーアウ」は、ライプツィヒ近郊ヴィーダーアウの荘園で初演されました。その城館は現存し、現在の所有者であるガイガー氏は、みずから作業を着て修復にあたり、今では美しい内装や壁画など見ることができます。

「世俗」という全く不当な名前で貶められてきた世俗カンタータ群は、決して世俗的な音楽ではなく、むしろ教会カンタータの基をなす大変重要な分野でした。バッハは誕生日にも結婚式にも、はたまた大学の式典のためにも、教会音楽と等しい熱意をもって真摯に音楽を書きました。バッハにとっては礼拝だけがこの世の重要なできごとだったのではなく、あらゆる生活の場面が等しく神の下に重要であったからです。

バッハの合唱作品を同一団体が全曲録音・演奏するという前人未達の偉業達成の歴史的瞬間をどうぞお聴き逃しなく!

バッハ・コレギウム・ジャパン音楽監督 鈴木雅明



©Marco Borggreve

キャロリン・サンプソン ソプラノ
Carolyn Sampson, soprano

パーミンガム大学で学ぶ。完璧なコロラトゥーラ技術と豊かに伸びる輝かしい声でデビュー以来、多くの一流指揮者及びオーケストラと共演、BBCプロムス、グラインドボーンをはじめ各地の音楽祭に出演。イングリッシュ・ナショナル・オペラ、パリ・オペラ座などに活躍し、アムステルダム・コンセルトヘボウ管弦楽団、ポストン交響楽団等との共演も多い。またウィグモアホール、コンセルトヘボウ、カーネギーホール等でのリサイタルも多く、世界で躍進を続ける。



©Dorothea Heise

ロビン・ブレイズ カウンターテナー
Robin Blaze, countertenor

オックスフォード・モードリン・カレッジ、ロイヤル・カレッジ・オブ・ミュージック(RCM)に学ぶ。パーセル、バッハ、ヘンデル歌唱の第一人者として『...聴いたことのないような、豊かな情緒に裏打ちされた魅惑的で透明な響きの美しさ(BBC Radio 3)』と評され、世界各地の著名コンサートホール、劇場にしばしば登場している。バッハ・コレギウム・ジャパンとのソロ・カンタータ集(第37巻)、『ミサ曲 口短調』をはじめBIS、ハイベリオンに多数の録音を残している。RCM音楽科教授。



©Ribalaluce

櫻田亮 テノール
Makoto Sakurada, tenor

声楽を故平野忠彦、G. ファップリーニ、W. マッテウツィ、G. バンディテッリの各氏に師事。第27回イタリア声楽コンクール、シエナ部門大賞、2002年ブルージュ国際古楽コンクール第2位(声楽最高位)など受賞多数。ヴェニス・パロック・オーケストラなど一流の古楽アンサンブル、国内外のモダン・オーケストラ等と多数共演、エディンバラ音楽祭など主要なオペラ舞台でも活躍。日本イタリア古楽協会運営委員長。二期会会員。2013年より東京藝術大学准教授。2016年春のBCJヨーロッパ公演(ウィーン、アムステルダム等)でソリストを務めた。



©Ribalaluce

ドミニク・ヴェルナー バス
Dominik Wörner, bass

シュトゥットガルトで教会音楽を、フライブルクで音楽学とチェンバロを学ぶ。2002年ライブツィヒ国際バッハ・コンクールで優勝し、ライブツィヒ・パロック・オーケストラの特別賞も獲得。リート作品への興味も深く、ドイツ・ロマン派作品の演奏を中心に現代曲の初演なども行うなど、そのレパートリーは多岐にわたる。BCJとは2005年以来、国内外で定期的に度々共演を重ね、メンデルスゾーン《パウルス》や2016年4月BCJヨーロッパ公演での独唱等で高い評価を得ている。キルヒハイム音楽祭芸術監督。

BCJによるJ.S. バッハの教会カンタータ全集録音、その最終となった第55巻を映像収録したブルーレイが登場!
音楽監督鈴木雅明をはじめとした演奏者、関係者のインタビュー映像も満載。

日本語字幕付

GLORIA IN EXCELSIS DEO 「いと高きところには神に栄光あれ」

【演奏】
J.S. バッハ:
・カンタータ第69番「わが魂よ、主を讃え」BWV 69
・カンタータ第30番「喜べ、贖われし者たちの群れよ」BWV 30
・カンタータ第191番「いと高きところには神に栄光あれ」BWV 191
・《我らに平和を与えたまえ》〜ミサ曲 口短調 BWV 232 より

鈴木雅明(指揮) バッハ・コレギウム・ジャパン
ハナ・ブラシコヴァ(ソプラノ) ロビン・ブレイズ(カウンターテナー)
ゲルト・テュルク(テノール) ペーター・コーイ(バス)
菅きよみ(フラウト・トラヴェルソ) 三宮正満(オーボエ・ダモーレ)
寺神戸亮(ヴァイオリン)

収録: 2013年2月/神戸松蔭女子学院大学チャペル

●KCC 9206 (Blu-ray) 直輸入盤・日本語帯・解説付 オープンブライズ
音声: LPCM ステレオ、LPCM 5.0 Surround、24bit/96 kHz (演奏)
LPCM ステレオ、24bit/48kHz (インタビュー & 特典映像)
収録時間: 93分(演奏68分+インタビュー & 特典映像25分)

【インタビュー】
・各演奏者陣、関係者へのインタビュー

【特典映像】
・あなたにとって「教会カンタータ」とは?
・ロビン・A・リーヴァー氏による曲目解説
・舞台裏!
・舞台裏II

BCJによる
J.S. バッハの教会カンタータ全集!
すべてSACDハイブリッド化を実現

J.S. バッハ: 教会カンタータ全集



鈴木雅明(指揮)
バッハ・コレギウム・ジャパン、他
収録: 1995-2013年/神戸松蔭女子学院大学チャペル

●BIS 9055 (55SACD Hybrid)
直輸入盤/オープンブライズ